

平成25年度
自己点検・評価報告書



平成26年7月

学校法人つくば総合学院
つくばビジネスカレッジ専門学校

自己点検評価委員会

まえがき

学校法人つくば総合学院は、平成7年10月、茨城県知事の認可を受けて、茨城県つくば市につくばビジネスカレッジ専門学校(工業・商業実務専門課程)を設立しました。

その後、平成18年4月、つくば市内につくば自動車整備専門学校(工業専門課程)を開校し、職業教育機関として、『地域社会への貢献と国際化に対応する人材育成』を経営理念として、専門学校運営に努めて参りました。

近年、専門学校を取り巻く環境は、少子化・高齢化の影響を受けて、益々厳しさを増しているのが現状で、専門学校に対する社会のニーズも変化しつつあります。このような状況の中で、専門学校として、学生に対する教育の質の保証、教育内容、社会の求める人材育成等について、満足できる結果を伴っているかを振り返ることが求められているものと思われまます。

以上のことより、当学院が設置する学校の教育内容、教育目標、学生支援等について、平成25年度『自己点検・評価』を実施しました。ここにその結果を公表いたします。今回の自己点検・評価の結果を踏まえ、学校関係者の皆様のご意見やご指導を賜り、教職員全員で改善を図り、教育の質の向上に努めて参りたいと存じます。

今後ともなお一層のご支援、ご協力を賜りたいと存じます。

平成26年7月30日

学校法人つくば総合学院

理事長 片岡 均

平成25年度自己点検・評価項目及び結果

適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1

1. 教育理念・育成する人材像		点検 評価結果
教育理念(建学の精神)・目的・目標、育人材像等が明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。 上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等を盛り込んでいるか	1 【学内】学生の手引きに記載されているか。	4
	2 【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	4
	3 【学外】HP、パンフレット、募集要項等に記載されているか。	4
	4 各修業期間における、教育計画が文書化され、提示されているか。	2
課題	HPや説明会等により不特定多数の方を対象とした情報の提示を行っている。今後はさらに入学希望者や保護者を対象により理解を深めて頂けるように情報を提供する必要がある。	
改善策	教育目標などを明文化し、定期的な保護者向け説明会において、理解を深めて頂いて進路選択の検討材料として頂く。	

2. 教育の内容		点検 評価結果
各学科の教育目標、育人材像に向けた教育課程編成などの取り組みがされているか。	1 育人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。	4
	2 カリキュラム作成のための教育課程編成委員会等があるか。	3
	3 カリキュラムを作成するにあたり、業界関係者等の外部関係者の意見を取り入れているか。	3
	4 シラバスあるいは講義要項などが作成されているか。	1
	5 シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に配布されているか。	1
各学科の教育目標、育人材像に向けた教授学習プロセスの改善への取り組みがされているか。	6 学生によるアンケートなどによる授業評価が定期的に行われているか。	4
	7 授業改善のための組織的取組が行われているか。	3
各学科の教育目標、育人材像に向け業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされているか。	8 企業・施設等での職場実習があるか。	3
	9 キャリア教育などを行っているか。	4
	10 ビジネス教育を行っているか。	4
	11 コミュニケーション能力向上に向けた取り組みを行っているか。	4
各学科の教育目標、育人材像に向け教員の資質維持や向上に向けた取り組みがされているか。	12 教員の研修計画が作成されているか。	3
	13 専門性や指導能力等の把握や、評価、維持、向上のための内部研修・研究を行っているか。	3
	14 専門性や指導力などの維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	3
	15 教員の資質の維持や向上のため、自己啓発への支援をしているか。	4
	16 非常勤講師との定期的な情報共有のためのミーティング等を開催しているか。	4
課題	教育課程編成委員会は全ての学科には準備されていない。学生へのシラバスの内容説明は実施しているが、配布については、不十分と判断する。教員研修については、参加できない教員に偏りが見られ、更なる綿密な研修計画の策定が必要である。	
改善策	現在は授業アンケートは常勤教員のみ定期的に実施されており、今後は非常勤講師におけるアンケートを計画して、学校全体の改善を図る。	

3. 教育の実施体制		点検 評価結果
各学科の教育目標、育成 人材像に向けて教育環 境が整備・活用されてい るか。	1 組織機能図があるか。	4
	2 学校の年間スケジュールはあるか。	4
	3 図書室・図書コーナー等があるか。	1
	4 学生が利用できる参考図書、関連図書は備えられているか。	2
	5 就職支援を行う指定された場所があるか。	4
	6 分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。	4
	7 環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化・掲示されているか。	3
	8 学内の整理・整頓・清掃に関するルール等が文書化されているか。	2
	9 学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理、チェックがされているか。	3
	10 学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	2
	11 学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。	4
	12 防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。	4
	13 学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	3
課題	学内の整理・整頓・清掃等の管理分担については、提示してあるが、文書化はされていない。施設設備の保守においては、一部において、保守費用の高額化により、定期的の実施できていないものがある。	
改善策	施設設備管理の文書化を図り、校内の管理の向上及び美化に努めるように職員全体に周知徹底する。	

4. 教育目標の達成度と教育効果		点検 評価結果
各学科の教育目標、育成 人材像に向けてその達成 への取り組みと評価がさ れているか	1 学生の就職に関する目標を設定したか。	4
	2 学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されていたか。	4
	3 学生の就職活動に関する記録がなされているか。	4
	4 学生の就職結果に関して、検証・報告がされたか。	3
	5 パンフレット、HPにおいて就職実績を公表しているか。	4
	6 資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	3
	7 資格・検定・コンペにに対する目標・計画が教職員に共有されているか。	4
	8 資格・検定・コンペの結果に関して検証・報告がされたか。	4
	9 資格・検定・コンペの結果を公表しているか。	3
	10 進級率・卒業率の目標を設定しているか。	4
	11 退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	4
	12 退学結果に関して検証・報告がされたか。	4
課題	就職指導については、教務部・就職課が連携して行っているが、内定後の辞退が何件かみられ、紹介手続きについて見直す必要がある。また卒業後の就業状況については、企業訪問によりヒアリングしているが、全体を把握することは厳しい状況である。	
改善策	計画的に定期的な企業訪問をする必要がある。卒業生の動向のみならず、業界の状況を把握することも必要である。	

5. 学生支援		点検 評価結果
教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前)	1 学校案内等には目指す資格・検定・コンペ等が明示されているか。	4
	2 学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	4
	3 学校案内等には選抜方法が明示されているか。	4
	4 入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。	4
	5 学校説明会等による情報提供(上記1から4)を行っているか。	4
	6 入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。	4
教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時)	7 担任による面談が定期的に行われているか。	4
	8 担任は適切に配置されているか。	4
	9 担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	2
	10 学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。	3
	11 学生の面談・相談記録があるか。	4
	12 定期的に健康診断を行っているか。	4
	13 奨学金制度等の経済的支援があるか。	4
14 保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	3	
教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後)	15 卒業生の会(同窓会等)はあるか。	1
	16 卒業生への職業紹介をしているか。	2
	17 卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。	3
課題	精神的に問題を抱える学生、人間関係がうまく構築できない学生、コミュニケーションが取れない学生の割合が年々増えてきている。中学・高校から不登校を経験しており、専門分野の医師やカウンセラーへの受診が必要とされる。人件費の問題も抱える中で専任者の配置は、厳しいかもしれない。	
改善策	外部のカウンセリング研修などを通して、教員の資質向上に努めるとともに、情報の共有に努め、各教員の負担を軽減することも必要であり、保護者と相談の上、早めに専門医の受診を勧める。卒業生との連携は、就職活動においても重要であり、開校20周年を迎えるにあたり、校友会(同窓会)の設立準備を検討する。	

6. 社会的活動		点検 評価結果
意図的・計画的・組織的に社会活動への取組が推進されているか	1 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。	2
	2 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	4
	3 社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を奨励・支援しているか。	3
課題	地域のイベント、中学生の職場体験、高等学校における体験授業等については、積極的に行っている。	
改善策	更なる地域密着の事業やイベント参加に取り組んでいく。	

7. 管理運営			点検 評価結果
学校の管理・運営体制が 確立していること	1	理事会が定期的開催されているか。	4
	2	評議員会が定期的開催されているか。	4
	3	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか。	4
	4	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	3
	5	防災・防犯対策に対して組織化されているか。	3
	6	定期的に防災訓練を実施しているか。	2
	7	個人情報保護規程が文書化されているか。	3
	8	ハラスメントに関する規程が文書化されているか。	3
	9	受信・発信簿があるか。	4
	10	出退勤管理簿があるか。	4
	11	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	4
	12	教職員の健康診断がされているか。	4
課題	個人情報保護規定については、明文化されているが、職員全員が理解できていないと思われる。ハラスメントにおいては、就業規則に一般的な記載にとどまっており、意識は低い。		
改善策	データの多様化に伴い、取り扱う情報量も増えてきている。クラウド型管理ソフトを使用し、適切に管理していく。		

8. 財務			点検 評価結果
財務体質が健全であり、 財務運営が適切に行わ れているか	1	年度予算、中期計画が策定されているか。	3
	2	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的に確認しているか。	3
	3	会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか。	2
	4	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	4
	5	固定資産管理規定が文書化されているか。	1
	6	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	3
課題	限られた予算の中での物品購入については、複数の業者からの見積もりを比較して、コストダウンの意識を強めていかなければならない。		
改善策	各種規定についての早急に整備をしていく。		

9. 改革・改善			点検 評価結果
各学科の教育目標、育成 人材像に向けて自己点 検・評価活動の実施体制 が確立して改革・改善の ためのシステム構築がさ れているか	1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。	4
	2	自己点検・評価の組織があるか。	4
	3	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	4
	4	自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。	4
	5	自己点検・評価の結果に基づき計画的に改善を実施しているか。	3
	6	自己点検・評価報告書があるか。	4
	7	自己点検・評価報告書が公表されているか。	4
課題	自己点検・評価については、全教職員が理解し、組織的に取り組み、質の向上に繋げなければならない。		
改善策	自己点検・評価の結果を踏まえ、PDCAサイクルにより、各課題について、検証していく。		